



全国障害者スポーツ大会長崎大会に向かって 東京都選手団がんばれ!!

第 15 回東京都障害者スポーツ大会個人競技（身体・精神障害部門）兼 第 14 回全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会に参加して

平成 26 年 6 月 7 日（土）早朝から雨が降り寒く最悪のコンディションのなか、駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場でトラックにおいて走競技、フィールドにおいて投擲競技が開催されました。

あいにくの朝からの雨と寒さで数校の団体チーム、個人の選手の方々が棄権を余儀なくされましたが参加された選手達一人一人の各競技において熱い戦いがくりひろげてくれました。

今回私達は、特殊競技スラロームと音響走の担当となりスラロームでは参加者約 80 名の走者を監察する監察員（審判）をさせて頂きました。3 ヶ所 3 レーンに旗門が設置され、私達も少数グループに分かれて対応いたしました。音源走では、参加者約 40 名のスタート時の位置方向確認、選手の棄権防止のための人壁、音源、ゴール地点での走者静止の役を行いました。

今回参加させて頂き、競技コンディションの悪い中、一人一人の選手の競技に対して一生懸命競技に立ち向かう姿勢、精一杯のパフォーマンスを見て、胸が熱くなりました。競技をとうして、選手の皆様から沢山のことを学ばせて頂きました。本当にお疲れ様でした。

無事に競技をおえることができましたのも、競技に携わってくださった東京都障害者スポーツ協会役職員の皆様、東京都障害者スポーツ指導員協議会役員、会員の皆様、多摩、総合両センター役職員の皆様、一般ボランティアの皆様のおかげです。心から感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。（島）



平成 26 年 5 月 31 日〔土〕駒沢オリンピック公園総合運動場体育館個人競技（身体・知的障害部門）で行なわれた。

此の大会は第 14 回全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会も兼ねて熱戦が繰り広げられ熱い戦いが行なわれた。

身体部門 145 名知的部門 70 名合計 215 名の選手が戦いました。

競技役委員のなかでスポーツ指導員が 5 名参加した。運営面はスムーズに進行されており良い大会でした。学生たちのボランティアも活躍がありました多くの人達の協力で大変良い大会でした。

東京パラリンピック開幕 2020 年に向けて卓球競技も頑張りましょう。（佐野）

多摩障害者スポーツセンター開催

平成 26 年度初級障害者スポーツ指導員養成講習会

川上可奈恵



6 月 21 日より多摩障害者スポーツセンターで実施されました、初級障害者スポーツ指導員養成講習会が無事に 7 月 6 日終了しました。申込み者が多く定員いっぱいの 60 名の受講となりましたが、受講生全員が講習過程を修了しました。

すでに活動している方、これから積極的に活動していきたい方など様々ですが、受講生同士の輪も広がっている様子でした。また、今後の活動に繋がっていくような、いい雰囲気のもと終了できたことを感謝しています。そして、それぞれの活動場面でみなさんと再会できることを楽しみにしています。

指導員協議会・都スポーツ協会・障害者総合スポーツセンター・多摩障害者スポーツセンター共催

スポーツ指導者交流・講習会

柳橋千恵

7月26日(土)指導員協議会・都スポーツ協会・総合SC・多摩SCの共催で『スポーツ指導者交流・講習会』をおこないました。この講習会は、「指導者同士の横の繋がりをもっと作りたい!」という声から企画・実施するようになったテーマで、今回で3回目になります。

今回は前半にボッチャをより楽しむため「まっすぐ投げる」「とめる」「はじく」をテーマとしたプログラムをグループ毎に考え、発表と体験によりお互いの引き出しを増やしていただきました。参加者の皆さん同士が意見交換し実践する姿は頼もしく、他のグループの体験の際は存分に楽しんでいる姿が印象的でした。

後半は、事前に希望されたテーマに分かれ、障害者スポーツ活動を通じて感じている日頃の悩みなどについて、指導員協議会研修部長の神保理事や協会・センタースタッフや同じ思いを持った指導者同士でディスカッションをおこないました。参加者のコメントからは「他区の活動の様子がよくわかり、参考になった。」「同じ悩みを共有できてよかった。」「まだスポーツの横のつながりが不足しているのだと感じました。」などの声があり、今後も同じ“指導者・支援者”という立場ではありながら、様々な環境・対象者を通じて活躍している皆さん同士(同志)が集える企画を考えていきたいと思っています。

今回は参加できなかった会員の皆さん、ぜひ次回の研修でお会いしましょう!また、「こんなテーマの研修がしたい!」というリクエストもお待ちしています!

平成 26 年東京都障害者スポーツ指導員協議会

総 会 報 告**総会議事録**

日 時:平成 26 年 4 月 19 日(土)

場 所:東京都障害者総合スポーツセンター 集会室

進 行:三浦理事

1. 開会挨拶(前田会長)

25年度は、スポーツ祭東京が開催され、指導員の皆様にはさまざまな協力をいただいた。感謝申し上げる。

2. 議事**(1)開会**

定足数の確認 登録数:1771名 総会出席者 42名 委任状 265名 計 307名となり、総会成立

(2)議長選出

自薦・他薦による選出なし、事務局より会員の厨川一仁さんを推薦、拍手により承認

(3)書記選出

議長より松浦氏・柳橋氏が推薦、拍手により承認

(4)第 1 号議案 平成 25 年度事業報告の承認**①総務部 三浦理事より**

- ・スポーツ祭東京のふれあい広場で、東京都障害者スポーツ指導員協議会の PR テントを設置し情報交換等を行った。
- ・理事会、総務部会の招集および開催
- ・地域で積極的に活動するグループの実績を関東ブロック研修会で報告してもらい、助成を行った

②広報部 秋山理事より

- ・たよりの発行(年 2 回)

③研修部 神保理事より

- ・協議会単独の研修会と東京都スポーツ協会との共催研修会の開催(年5回)

報告に関する質疑:特になし 拍手にて承認された

(5)第 2 号議案 平成 25 年度決算報告(監査報告)**①決算報告 佐野(里)理事より**

- ②監査報告 海老沢豊子氏、渡辺悦子氏より帳簿類と相違なきとの報告

報告に関する質疑:特になし 拍手にて承認された

(6)第 3 号議案 平成 26 年度事業計画の提案**①総務部 三浦理事より**

- ・理事会は原則として奇数月の第一火曜日に開催、総会は次年度も 4 月に開催予定
- ・事務局は水曜日 13~17 時にスポーツ協会会議室にて運営

・総務部会を地域部会に変更し、都内各地域でのスポーツ振興を進める部とする

②広報部 秋山理事より

・たよりの発行(年 2 回、9・3 月予定、1750 部前後)

・会員の活動報告を募集し、たよりやホームページに掲載する

③研修部 神保理事より

・総合スポーツセンター・多摩スポーツセンターとの共催研修を計画、日程・内容は両センターの事業計画を参照。

・指導員協議会単独開催としての研修は、内容の希望などを会員の皆さんからも寄せてもらい、検討していきたい。

報告に関する質疑:特になし 拍手にて承認された

(7)第 4 号議案 平成 26 年度予算案の承認

①会計担当 佐野(里)理事より

・収入は、会費収入(1750 人分見込)と繰越金

・支出は、消費税の増税分が上乗せになる見通し

予算案に対する質疑:たよりの送料が 80 円となっているが、82 円ではないのか?

→たよりの発送は郵便ではないため、変更はない。

以上、拍手にて承認された

(8)第 5 号議案 会則の改正

①植田副会長より

・資料に基づき、変更・改正点について説明

報告に関する質疑:特になし 拍手にて承認された

(9)理事の交代について

(公社)東京都障害者スポーツ協会の人事異動に伴い、新理事として多摩 SC 川上可奈恵スタッフが加わる。

総会時研修 ～2020 年に向け、障害者スポーツ指導員はどうあるべきか?～ 報告

2020 年のパラリンピック開催地が東京に決まり、これからの 6 年間で私たち指導員に何ができるのか?何をなすべきなのか? を皆で考えていく研修会でした。

まず様々な視点から捉えていくために、アスリート代表として葭原滋男氏、地域代表として小倉悟氏、行政代表として植田敏郎氏の 3 人のパネリストに話を伺いました。

葭原さんは、2004 年アテネ大会までパラリンピック 4 大会連続出場を陸上・自転車競技で果たし、シドニー大会自転車タンデム 1000m タイムトライアルでは金メダルを獲得、現在もブラインドサッカー・ブラインドサーフィン・陸上競技などで活躍されている鉄人です。そんな葭原さんからは、今後は指導者としてスポーツを楽しむ

ことをモットーとして活動をしていきたい。視覚障害者の総合スポーツクラブチームを作りたい。先進地オーストラリアに習い、国内でパイオニアとしてネットワークを構築したい等々の力強いお話がありました。

小倉さんは、小平市を中心として障害者スポーツの地域振興に取り組んでいる方で、地域の様々な機関との連携の大切さ、スポーツを楽しみと思える人が沢山増えるような場を作っていく、ニーズがあるので支援者のスキルアップ・マンパワーが必要であると話されました。そして障害者スポーツは、障害を持つ人だけ・特別な人だけのものではなくて、健常者と一緒に交流しながら行うことで広がっていくものだと、熱く語って下さいました。

植田さんは、当指導員協議会の副会長で、以前杉並区でスポーツ主管課の課長をされていたこともあり、少し難しいスポーツ基本法・文科省スポーツ基本計画・東京都スポーツ推進計画等の話から、障害者スポーツを取り巻く環境の変化をわかりやすく解説して下さいました。そして、「これからの 6 年間でチャンストとらえて、皆で力を合わせて頑張りましょう。」「各地域におけるキーパーソンが重要だ。」と話されました。

3 人のお話の後、参加者を交えての活発な意見交換があり、途中プライベートで参加下さった、大会準備部東京パラリンピック計画課長 仲前信治氏にも急きょご挨拶をお願いし、大会後に何を残せるのかレガシーが重要である等のお話をいただきました。

今回のディスカッションで、何度も出ていたキーワードがあります。

○楽しく ○地域 ○連携 ○キーパーソン(マンパワー) です。

皆さんの活動の一助になればと思います。

(コーディネーター 神保秀久)

総会懇親会を終えて…

毎年おこなわれる総会と併せて、研修会と懇親会を企画しています。懇親会は皆さんの日頃の活動についてのお話を伺える良い機会として、理事一同楽しみにしています。

小腹を満たせるものを用意はするのですが、今回も皆さんからのお話が何よりのご馳走! スポーツセンターの事業に協力していただいている方はもちろん、地元や関係団体で熱心に活動され



ている方のお話は、良い刺激とたくさんのエネルギーを感じました。

縁あって障害者スポーツに関わることになった者同士、フィールドは違っても気持ちを語り合える仲間がいること…嬉しいですね。来年度の総会の後にも予定しています。次回も多くの皆さんのお話を伺えるのを楽しみにしています。ぜひ語りにいらしてくださいね。（柳橋千恵）

理事会報告

平成26年度 第1回理事会 平成 26 年 5 月 13 日 都スポーツ協会 会議室

出席：秋山、井上、岡、川上、佐野里、佐野守、島、神保、高山、平野、三浦、松浦、柳橋

欠席者：植田・大森・近藤

《報告事項》

1.前田会長より…都大会への協力よろしくお願ひします。今年度は長崎で全国大会が開催されます。

2.都スポーツ協会より

高山→都大会のプログラム完成し、ゼッケン等含め選手への発送済み。

川上→初級の講習会の申込を5月18日まで。今年度もスポ指の方に講習会のお手伝いを依頼。

柳橋→7月26日に4者(指導員協議会,スポ協,王子,多摩)合同の講習会を実施、

3.関東ブロックより…前田、松浦

1)幹事会報告

2)平成26年度「関東ブロック研修会」

3)平成27年度「全国研修会」…平成27年11月に開催

4.その他

1)日障協 指導部…高山⇒指導部として、7つの柱を立て運営していく。

2)日障協 研修部…松浦⇒26年度は福島県会津で開催。

《協議事項》

1.総会等の総括・反省

1)研修…神保⇒参加者45名。内容について、テーマが難しかったが、それぞれの立ち位置の想いが聞くことができた。

2)総会…三浦⇒時間通り実施することができた。規約の改正などスムーズに承認を得られた。

3)懇親会…柳橋⇒総会も含め懇親会の役割分担も事前に行う必要がある。

平成26年度 第2回理事会 平成 26 年 7 月 1 日 都スポーツ協会 会議室

出席：井上、植田、岡、川上、佐野里、佐野守、島、神保、高山、平野、三浦、松浦、柳橋

欠席：秋山、大森、近藤

《報告事項》

1.前田会長より⇒都大会などお疲れさまでした。

2.都スポーツ協会より(本部・総合・多摩)

・協会(高山)⇒全国障害者スポーツ大会(長崎県)の東京選手団のエントリーが6月末に完了。

・多摩 SC(川上)⇒現在初級指導員講習会を実施中、62名が受講中。

・総合 SC(柳橋)⇒7月26日(土)に協議会、協会、両 SC 共催のフォローアップ講習会「スポーツ指導者交流・講習会」を実施。

3.関東ブロックより(ブロック研修会他)

4.日本障害者スポーツ協会部会の報告

《協議事項》

1.役員・部会員の確認(今年度は役員改選の年度ではないため、総会時の改正内容をもとに、以下のとおり決定した。)

会長：前田

副会長：植田、岡

地域部：三浦、松浦、佐野守、島、大森、高山、川上、柳橋、植田

広報部：秋山、平野、井上

研修部：神保、井上、島、川上、柳橋、岡

会計：佐野里、近藤、岡

事務局：秋山、井上、岡

2.部会の平成26年度事業計画

(1)地域部会(三浦・高山・植田)

(2)研修部会(神保)

共催研修は、7/26(土)総合で「スポーツ指導者交流・講習会」、11/24(月祝)総合で「脳血管障害者のトレーニングセミナー」、

1/24(土)多摩で「障害のある方と共に学ぼう!」を予定。



(3)広報部会

9月発行のたよりの原稿担当者は、8月末までに提出のこと。

(4)事務局… 新しいロッカーの納品。8/23 総合 SC を会場に実施する JPC の選手発掘事業の告知についての依頼があった。

(5)会 計… 今年度分の予算等を執行していく。また、各部会を実施後には、出欠を報告してほしい。

3.次号のたより発行予定… 前回の理事会の内容から変更なし

4. 次回の理事会

(1)9月2日(火)19:00~20:30 都スポーツ協会

5. その他… 荒川区主催の、初級障害者スポーツ指導員養成講習会に講師依頼あり。

平成26年度 第3回理事会 平成26年9月2日 都スポーツ協会 会議室

出席者:秋山、岡、川上、近藤、佐野里、佐野守、島、神保、高山、平野、松浦、三浦、柳橋

欠席者:植田、大森、前田

《報告事項》

1.岡副会長より… ご苦労様です！暑い日が続きますが、頑張ってください。

2.都スポーツ協会より

協会(高山)⇒・重度障害者のためのスポーツのつどい9月3日開催 ・全スポ(長崎)は選手団も決定し、10月30日出発。

総合(柳橋)⇒・納涼祭、天候があまり良くない中、模擬店出店などスポ指の方に多くご協力いただいた。

多摩(川上)⇒・納涼祭、天候にも恵まれ、多くのスポ指の方のご協力があり感謝している。

3.関東ブロックより

(1)幹事会報告…松浦…9月23日に埼玉で開催

4.日本障害者スポーツ協会

(1)研修部…松浦

①全国研修会への視察派遣(会津大学 11/22~23)

(2)指導部…柳橋

・指導員の講習のシステムで単位制の導入の検討はされないのか意見書を日障協へ提出。

《協議事項》

1.全国研修会の視察派遣員 ・神保理事を派遣する。

2.各部会の事業報告及び今後の計画

(1)地域部会 ⇒開催なし

①指導者養成講習会(9月13日)において、スポーツ推進への指導員協議会の周知を図る。

(2)研修部会

・単独研修『支援学校見学』研修 ⇒詳細は同封の資料を見てください。

・平成27年度総会時研修について ⇒4月18日(土)開催予定

(3)広報部会 ⇒特になし

(4)事務局

①9月13日(土)東京マラソンボランティア講習会講師の依頼

②東京都からの被表彰者の推薦依頼が都スポ協からあり、植田副会長を推薦。

③日障協アスリート発掘事業への協力 ⇒8月23日終了15名のスポ指のご協力があった。

(5)会 計⇒都スポ協に団体正会員費支払い

3.次号のたより発行予定

(1)内 容⇒総会、研修報告、都大会報告など (2)原稿締切 9月15日 (3)発送作業 9月24日 10時~

4. 次回の理事会

(1)11月11日(火)19:00~20:30 都スポーツ協会



東京都障害者スポーツ指導員協議会

納涼祭 たこ焼き

心配された天候に注意を払いながら総合スポーツセンターの納涼祭はスタートしました。今回はお盆と重なり指導員の皆さんの協力が少なくどうなるかと思いましたが。また材料の調達にも苦労しました。集まったメンバーは手慣れた動きでテキパキ材料を混ぜ「大阪風たこ焼き」のスタートです。途中から土砂降りの雨に見舞われましたが、会場を訪れた方は並んで買ってくださり感謝!!でした。予定通り準備した材料はすべて売り尽くし、雨の上がったグラウンドで盆踊りや花火を見物して参加しました。

協力していただいたみなさん休む暇もなくたこ焼きを焼いていただいてホントにありがとうございました。(岡)



障害者スポーツに関するお勧めの書籍 平野英夫

「ピンピンコロリの法則」 星 旦二著 ワブックス PLUS 新書

筆者は首都大学・大学院教授で、東京大学で医学博士号を取得。東京都衛生局、厚生省国立公衆衛生院、厚生省大臣官房畏敬技官を併任、ロンドン大学大学院留学を経て原色公衆衛生のエキスパートとして、「健康長寿」に関する研究と主張を続けている。著者が地方自治体と協同での追跡調査の結果わかった「健康長寿」つまり「ピンピンコロリ」の法則は従来の常識を覆すものだったとの事。年をとってもピンピンしてやりたいことがどんどんやれるのだとしたら「年をとってもいい」「長生きしたい」という気持ちになるのではないのでしょうか。生涯現役、健康長寿。亡くなる直前まで元気に活動するピンピンコロリ (PPK) の人生です。不幸にして寝たきりになって天国に召されるネンネンコロリ (NNK) ではないでしょう。著者の研究チームが積み重ねてきた実践的な PPK の方法論が、日本の、そして世界の健康づくりの方法や情報と共に紹介されています。そして健診の数値や世の俗説などに惑わされず、自分なりの「健康」を守り、楽しく暮らしていくための独自のノウハウが詰め込んであります。自分自身の特性に合わせ、腑に落ちたところだけでも選択して健康長寿に役立ててほしいとの事。この考え方を 8 (インファームド・チョイス 情報提供と本人の選択) と言うそうです。お勧めの本です。

事務局からのお知らせ



● 第 31 回日本身体障がい者水泳選手権大会 補助員募集

日時：平成 26 年 11 月 8 日(土)～9 日(日) 8：30～17：30

職種：選手受付係り 8 名

誘導係り 8 名

申し込み締め切り **10月3日(金)**

申し込み先：多摩障害者スポーツセンター 担当 佐藤仁

電話 042-573-3811 携帯No.090-3470-3192 FAX042-574-8579

186-0003 国立市富士見台 2-1-1

● 東京ラッコ記録会 競技役員募集

日時：平成 27 年 2 月 11 日 8：30～17：00

競技役員：14 名

問い合わせ・申し込み先：①山本浩男…〒207-0023 東大和市上北台 1-902-192 携帯No.090-9206-8246

②大友菜々美…多摩障害者スポーツセンター 電話 042-573-3811 FAX042-574-8579

申し込み期日：2015 年 1 月 10 日

編集後記

記録的な天候不順に翻弄されたこの夏でした。ようやく天高く気持ちよい季節となりましたね。韓国仁川でのアジア大会も始まり連日日本選手の活躍が報じられています。先に行われたテニスの US オープンでの錦織選手の活躍も大きな話題になりました。同じ US オープン車いすの部では国枝信吾選手、上地結衣選手のアバック優勝でしたが、一部でしか話題にならずマスコミも世間も関心度が低くとても残念です(-.-)2020 年はパラリンピックが行われますがもっともっとパラリンピックの種目を多くの方々に認知してもらうために普及活動に取り組んでいきたいものです。(O)

